

# MITSUBISHI

三菱ダクト用換気扇 (プラスチックボディタイプ)

## 浴室・トイレ・洗面所

### 取付説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ず、この取付説明書をお読みください。

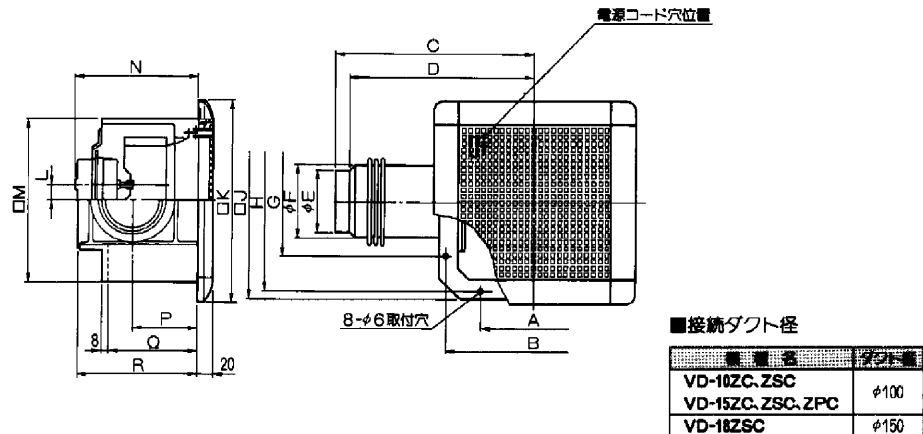
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

■この製品には市販品の埋込スイッチが必要です。

■接続ダクトは下表の寸法の塩化ビニール管・アルミスパイラルダクト・鋼板管のいずれかをご用意ください。

## 1. 外形寸法図



単位(mm)

機種名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	重量(kg)
VD-10ZC	130	197	226.5	197.5	98	114	130	197	223	242	12.5	171	160.5	102	129.5	187	1.4
VD-10ZSC	130	235	243.5	214.5	98	114	130	235	261	276	10	205	176	107	144.5	172	1.9
VD-15ZC、ZSC	170	283	266.5	237.5	98	114	170	283	310	320	24	251	205	109	155	195	2.5
VD-15ZPC																	
VD-18ZSC	200	332	348.5	318.5	146	160	200	330	350	360	15	305	244	134	189	230	3.9

5913-1/4

## 2. 付属部品

仮固定ピン……………2本 木ネジ……………8本 ダクト接続口固定ネジ…2本

## 3. 別売部品

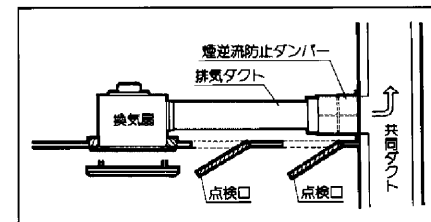
形名など詳細についてはカタログを参照してください。

天吊金具、天吊補助棒、防火ダンパー、煙逆流防止ダンパー、シャバラ  
ベントキャップ(鋼板製、プラスチック製、アルミ製、ステンレス製)  
パイプ継手(シャッター付、差込み式、バンド式)  
ウエザーカバー(鋼板製、プラスチック製、アルミ製、ステンレス製、防火ダンパー付)

## 4. 特に注意していただきたいこと

換気扇の取付けには下記のような規制がありますのであらかじめご確認ください。

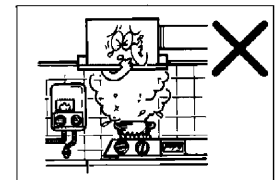
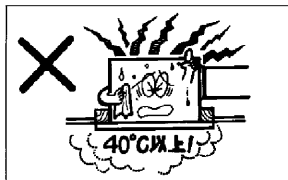
- プラスチックボディ及びシャバラの使用については、地区により異なる規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。
- 共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により、2mの鋼板立上がりダクトを取付けるか、別売部品の煙逆流防止ダンパーを取付けて点検口を必ず設けてください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造物に金属製ダクトが貫通する場合、電氣的に接触しないように取付けてください。(電気技術基準による)



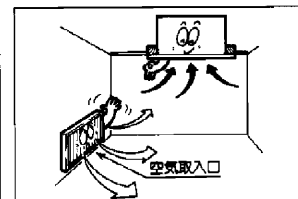
## 取付場所

■この製品は浴室・トイレ・洗面所用です。次のような場所には取付けしないでください。

- 換気扇付近の温度が40℃以上になるところは避けてください。高温で使用されると製品の変形やモーターの故障の原因にもなります。
- 台所など油煙の多いところには取付けしないでください。本体・グリルの破損などの原因になります。



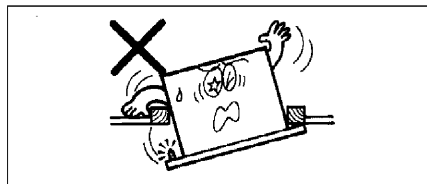
- 密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入るところが必要です。換気扇の反対側に空気取入口を設けてください。



## 4. 特に注意していただきたいこと っつき

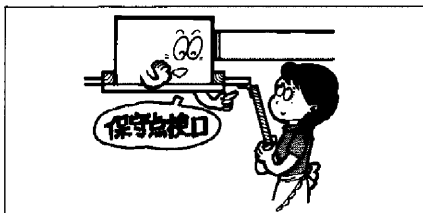
### 取付

- 取付けが不十分ですと危険です。また振動・異音の原因になります。製品重量に耐えるよう取付方法に従って取付けてください。



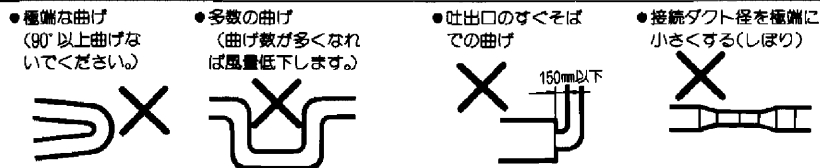
- 天井材は共鳴しにくい石膏ボード・吸音板・繊維板などをご使用ください。
- 配線工事は専門の工事店へご依頼ください。

- 換気扇を取付けた天井には、必ずダクト接続部が点検できる保守点検口を設けてください。



### ダクト工事

- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。



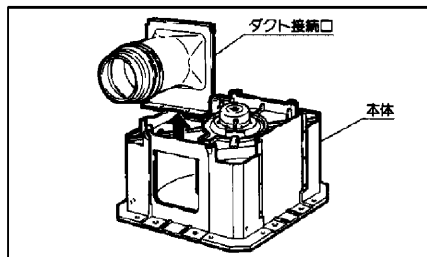
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ(別売部品)または、雨水などの浸入を防ぐためのウェザーカバー(別売部品)などを取付けることをおすすめします。

## 5. 取付方法

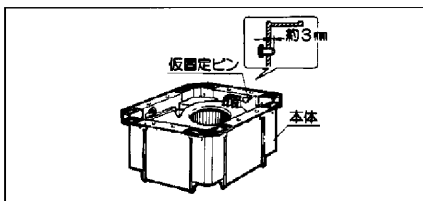
本体の型はVD-15ZCを示します。

### 1. 取付位置・壁排気穴位置を決め取付け前の準備をします。

(1) ダクト接続口を上へ引抜いて外します。



(2) 付属の仮固定ピンを本体内側から外側へ少し(約3mm)出るように差込みます。出し過ぎますと本体の取付けができません。



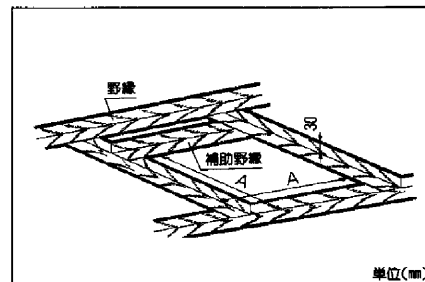
## 2. 換気扇を取付けます。

### 野縁に取付ける場合

野縁の強度が十分でない場合は天吊金具を使用して取付ける場合の取付方法と併用してください。

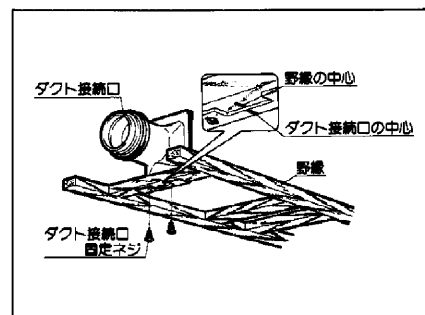
(1) 寸寸が下表(A寸法)となるように天井の野縁と補助野縁で取付枠を組んでください。なお野縁は30mmのものを使用してください。ダクト接続口が取付かない場合があります。

形名	A寸法
VD-10ZC	180
VD-10ZSC	215
VD-15ZC、15ZPC VD-15ZSC	260
VD-18ZSC	315

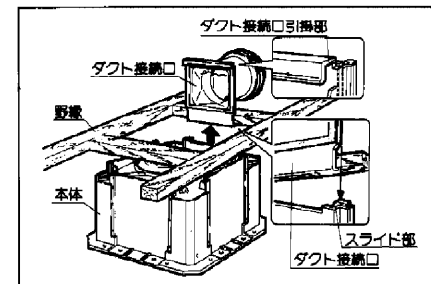


(2) ダクト接続口を付属のダクト接続口固定ネジ2本で野縁の中心に仮固定します。

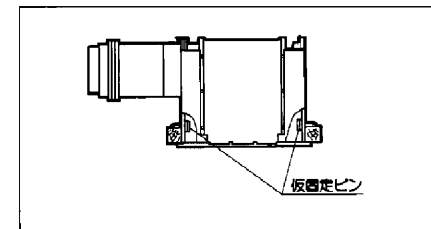
- 野縁の中心を出し、ダクト接続口の中心の印を合わせ、すき間のないよう仮固定します。



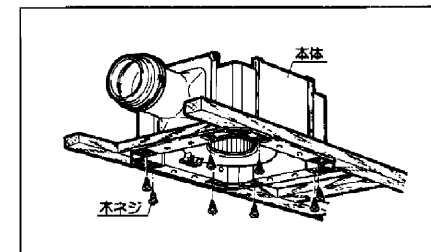
(3) 本体のスライド部をダクト接続口の両端に合わせ、本体を野縁に差込みます。ダクト接続口の引掛部に当たるまで本体を押し上げます。



(4) 本体に仮付けした付属の仮固定ピンを奥まで差込み、本体を仮固定します。



(5) 本体がダクト接続口に密着していることを確認してから、付属のネジ(8本)で本体をすき間のないようしっかり固定してください。(すき間があると風漏れの原因になります)



(6) ダクト接続口を仮固定しているダクト接続口固定ネジ2本を確実に締付けます。

# 5. 取付方法 つづき

## 天吊金具を使用する場合

■別売部品の天吊金具を使用してアンカーボルトで本体を吊り下げる取付方法です。

(1) 下図を参照してアンカーボルトを埋込み、天吊金具を本体に取付けます。

**VD-10ZC・VD-10ZSC**

形名	A	巻
VD-10ZC	206	46
VD-10ZSC	238	31

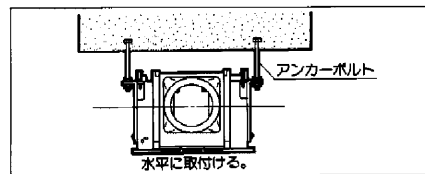
■天吊金具P-03TK<sub>2</sub>  
(別売部品)  
固定金具を天吊金具に差込んで(機種により差込位置異なる)本体に引っ掛けてネジで天吊金具と本体を固定します。  
**VD-10ZC VD-10ZSC**

**VD-15ZC VD-15ZPC VD-15ZSC**

タイプ	A	B
VD-15	286	210
VD-18	339	264

■天吊金具P-05TK  
(別売部品)

(2) 本体が水平になるように、本体をアンカーボルトに取付けてください。



## 天吊補助枠を使用する場合

■別売部品の天吊補助枠に換気扇を取付けアンカーボルトで吊り下げる取付方法です。

(1) 次の図を参照してアンカーボルトを埋込んでください。  
●アンカーボルト用穴はAカ所のうち対角線上の2カ所を使用してください。  
(VD-10、15タイプは中央の2カ所を使用できます。)

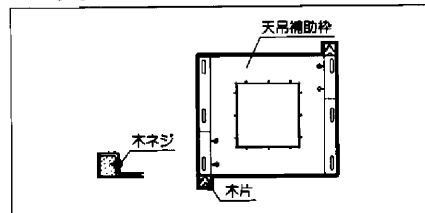
タイプ	A	B	C	D	E
VD-10	15	6	19	7	40
VD-15	15	6	19	7	40
VD-18	15	4	14	2	45

A=12×40 天吊ボルト用穴

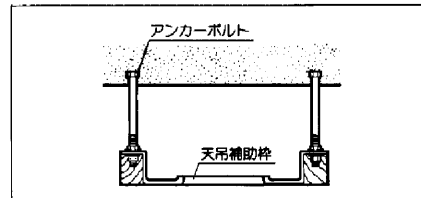
(2) 使用する天吊ボルト用穴位置を除いて木片(天吊補助枠付属)2本を木ネジ(天吊補助枠付属)にて天吊補助枠に取付けてください。

### ご注意

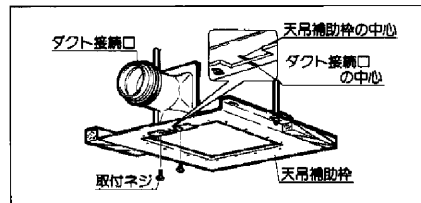
●使用する天吊ボルト用穴を木片でふさがないようにしてください。



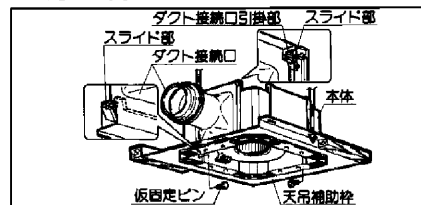
(3) 天吊補助枠が天井材の裏面と同一になるように天吊補助枠をアンカーボルトに取付けます。



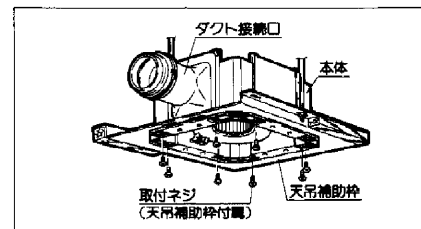
(4) ダクト接続口を天吊補助枠に付属の取付ネジ2本で天吊補助枠の中心に仮固定します。  
●天吊補助枠の中心の印とダクト接続口の中心の印を合わせ、すき間のないよう仮固定します。



(5) 本体のスライド部をダクト接続口の両端に合わせて本体を天吊補助枠に差込みます。ダクト接続口の引掛部に当たるまで本体を押し上げます。その後、仮固定ピンを奥まで差込み本体を仮固定します。



(6) 本体をダクト接続口に密着させて天吊補助枠に付属の取付ネジ8本で確実に固定します。

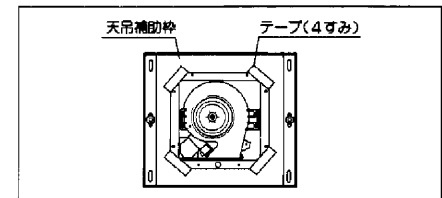


(7) ダクト接続口を仮固定しているネジ2本を確実に締付けます。

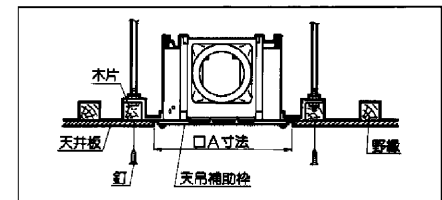
### ご注意

●本体の固定は、ダクト接続口に密着させてください。  
すき間があると風漏れの原因となります。

(8) 本体を天吊補助枠に取付けましたら、天吊補助枠の4すみにあいた穴をテープ(天吊補助枠付属)でふさいでください。



(9) 天井材を運るときに、天吊補助枠と天井材のずれ防止のために室内側より木片に向けて釘を打ち固定してください。  
また、天井材は口A寸法(フランジ寸法)より内側に入らないでください。

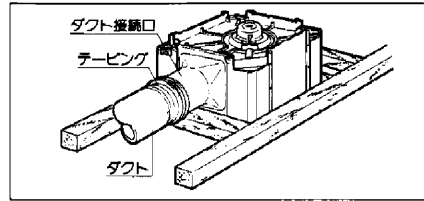


単位(mm)

型番	A
VD-10ZC	223
VD-10ZSC	261
VD-15ZC、15ZPC、15ZSC	310
VD-18ZSC	350

### 3. 本体から壁面排気口までダクトで接続してください。

- (1) ダクトをダクト接続口にしっかり差込んで風漏れのないようテーピングしてください。

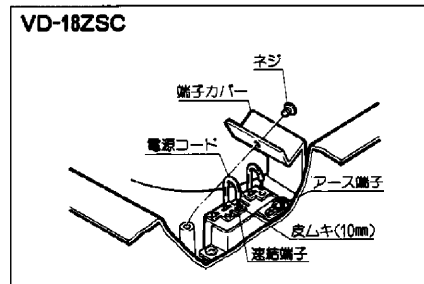
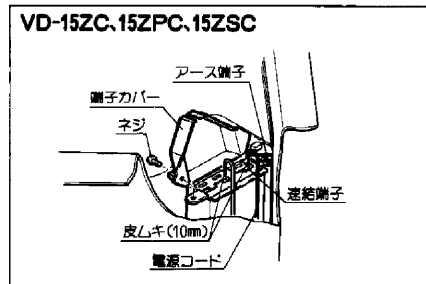
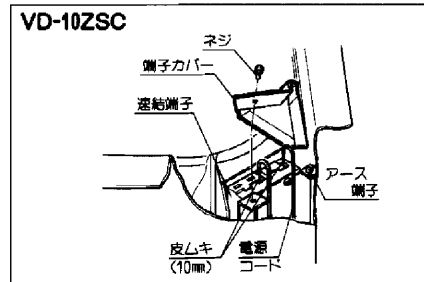
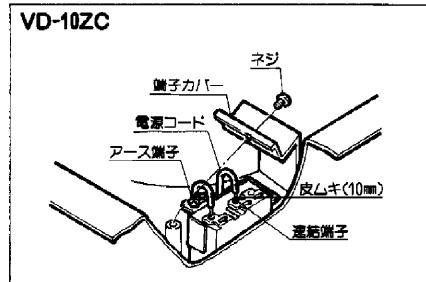


- (2) ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊してください。

### 4. 電気工事を行ってください。

- 専門の電気工事店へ依頼し、電気技術基準に基づいて行ってください。

- (1) ネジ(1本)を外し端子カバーを開け、本体上部のゴムプッシュにVVFケーブル(φ1.6、φ2)を通し遠結端子に皮ムキした芯線を確実に奥まで差込んでください。



- (2) 浴室など湿度の高いところで使用する場合は、アース端子を使用して必ず接地工事(アース)を行ってください。

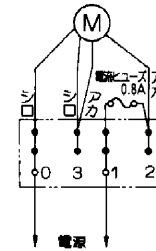
- (3) 端子カバーを元通り取付けます。

#### ご注意

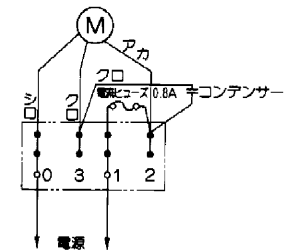
- より線を結線する場合は、棒状圧着端子(市販品)をより線に取付けてから遠結端子に確実に差込んでください。

#### 結線図

VD-10ZC  
VD-10ZSC



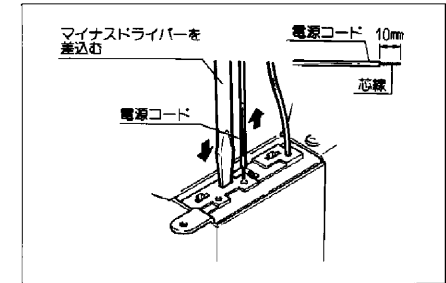
#### VD-15ZC VD-15ZSC VD-15ZSP VD-18ZSC



- 電線被ふくは10mmむいてください。カバーにあるストリップゲージに合わせて、皮むきますと便利です。

- 電源コードは、本体付近で約150mmたるませてください。

- 電源コードを遠結端子より外す場合は、マイナスドライバーで遠結端子の外しボタン(赤色)を押しながら電源コードを引っばって外してください。

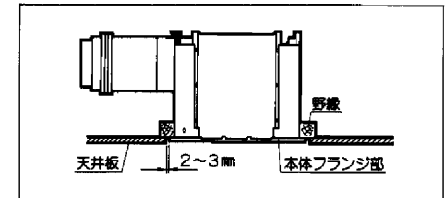


### 5. 天井板を張ってください。

(天井補助枠を使用する場合を除く)

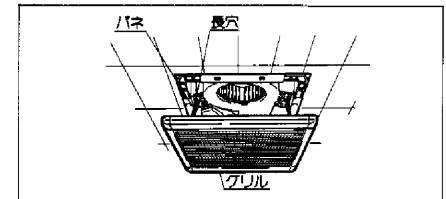
#### ご注意

- 本体のフランジ部分と天井板とは必ず2~3mmのすき間をあけてください。



### 6. グリルを取付けます。

- グリルには、2つのパネが付いていますので両手でパネをつかみ本体内部の長穴に差込み、手を放し軽くグリルを押しせば取付けます。



## B. 試運転

取付工事が終わりましたら、再度結線が間違っていないか確認して正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないかを確認してください。

**三菱電機株式会社**

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)